

令和7年交通関係優良団体大臣表彰受賞者名簿

国 土 交 通 省

地域公共交通部門

ふ り が な 受 賞 者 名	功 績 概 要	現 住 所
はちのへけんちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 八戸圏域地域公共交通活性化協議会	バス事業者と覚書を締結し、協議会の求めに応じてデータが提供される仕組みを構築するとともに、「バスICカード可視化・分析システム」の導入により、多様なデータを可視化・分析し、路線再編等に関する議論の迅速化や精度の向上を実現するなど、地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ	青森県八戸市
とちぎけんうつのみやし 栃木県宇都宮市 とちぎけんはがまち 栃木県芳賀町	子どもから高齢者まで誰もが移動しやすく暮らし続けられる「ネットワーク型コンパクトシティ」を実現するため、地域拠点、産業拠点、観光拠点等を繋ぐ基幹公共交通として令和5年8月よりライトラインの運行を開始し、利便性の高い公共交通ネットワークを実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ	栃木県宇都宮市 栃木県芳賀郡芳賀町
とくていひえいりかつどうほうじんおたすけさんぼく 特定非営利活動法人おたすけさんぼく にいがたけんむらかみし 新潟県村上市	NPO法人と市が連携して、住民自らがドライバーとなって住民を送迎する公共ライドシェア「さんぼくん」を導入し、地道かつ熱心な広報・利用啓発を重ねるとともに、利用者目線でのサービス提供を目指し取組内容を不断に見直すなど、持続可能で利便性の高い住民互助の地域交通体系の構築に取り組んだ	新潟県村上市 新潟県村上市

地域公共交通部門

ふ り が な 受 賞 者 名	功 績 概 要	現 住 所
しんしろしちいきこうきょうこうつうかいぎ 新城市地域公共交通会議	住民が主体となって公共交通検討組織を立ち上げて交通空白の解消に取り組み地域の特性に応じた公共交通を実現するとともに住民・行政・交通事業者・有識者等多くの関係者が協働して地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ	愛知県新城市
さかいでしちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 坂出市地域公共交通活性化協議会	実行性が高く、地域の実態に即した地域公共交通利便増進実施計画を策定し、バス路線の再編、ゾーン制運賃、マイナンバーカード連携による市民割運賃等の複数の施策を効果的に組み合わせることにより、利便性向上が利用者増加や収支改善に繋がり、更なる利便性向上が可能になるという好循環を実現するなど持続可能な公共交通網の構築に取り組んだ	香川県坂出市
わったーばすとう わった～バス党	過度な自家用車依存から路線バス利用への転換促進のため「7つのもっと。」というマニフェストを掲げ平成二十四年の発足からバス利便性を向上させるとともに多様な企業・団体・個人を巻き込みバスを身近に感じる様々な取組を実施し沖縄県民のバス利用の機運を醸成することで利用促進を展開するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ	沖縄県那覇市

グリーン経営部門

ふりがな 受賞者名	功 績 概 要	現 住 所
にしにほんりょかくてつどうかぶしきがいしゃ 西日本旅客鉄道株式会社	再生可能エネルギーを導入した路線運行をはじめ、全国に先駆け、大阪駅(うめきたエリア)において、共用スペースとして世界初となるペロブスカイト太陽光パネルの使用など、環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ	大阪府大阪市北区
ふくいけんみはまちょう 福井県美浜町	重油などの燃料を使用せず、日本初の再生可能エネルギーで航行する画期的な電池推進遊覧船を開発・導入し、景勝地である三方五湖の環境保全に配慮した、持続可能な観光実現に積極的に取り組んだ	福井県三方郡美浜町
いえじまかんこうばすかぶしきがいしゃ 伊江島観光バス株式会社	日本初の観光用EVバス導入をはじめ、世界自然遺産登録されたヤンバルの自然環境保護と観光振興の両立を図るため、EVバス導入を積極的に推進し、環境保全の活動に積極的に取り組んだ	沖縄県国頭郡伊江村

物流パートナーシップ部門

ふ り が な 受 賞 者 名	功 績 概 要	現 住 所
さがわきゅうびんかぶしがいいしゃ 佐川急便株式会社	関係者と連携し北海道における宅配拠点と物流DXを活用したドラッグストア店舗納品の効率化を実現させ物流の生産性向上による持続可能な物流体系の構築および環境負荷の低減に多大な貢献をした	京都府京都市南区
かぶしがいいしゃさっぽろどらっぐすとあー 株式会社サッポロドラッグストアー	同上	北海道札幌市東区
かぶしがいいしゃぱるたつく 株式会社PALTAC	同上	大阪府大阪市中央区